

# GIDWR 岐阜県感染症発生動向調査週報

2015 年第 18 週  
(4/27～5/3)

Gifu Infectious Diseases Weekly Report 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

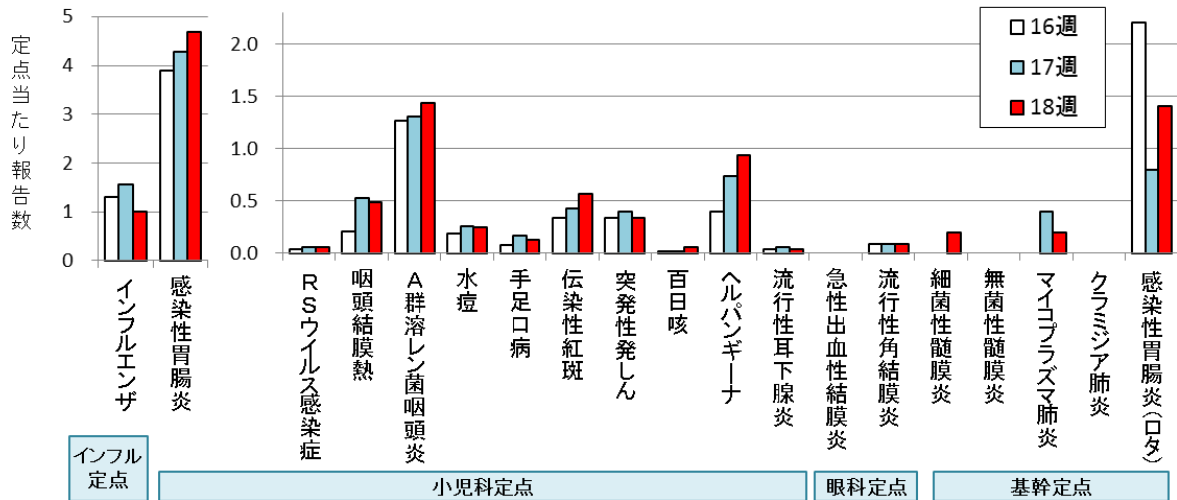
- ◇ 咽頭結膜熱、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎が増加しています。 →トピックス
- ◇ ヘルパンギーナが例年より早く増加しています。
- ◇ 伝染性紅斑が岐阜保健所管内で増加しています。

■ 定点把握対象疾患（インフルエンザ 定点:87 か所、小児科定点:53 か所、眼科定点:11 か所、基幹定点:5 か所）

● 警報・注意報レベルの保健所がある疾患

	疾患名	保健所（定点当たり報告数）
警報レベル	なし	—
注意報レベル	なし	—

● 直近 3 週の比較



■ 全数把握対象疾患

● 今週届出分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 9 例
- 3 類感染症：なし
- 4 類感染症：デング熱 1 例（感染地域：フィリピン）
- 5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例

● 2015 年累計

1 類感染症	なし	
2 類感染症	結核	123 例
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2 例
4 類感染症	デング熱	4 例
5 類感染症	アメーバ赤痢	5 例
	ウイルス性肝炎	1 例
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5 例
	後天性免疫不全症候群	4 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例
	腸チフス	1 例
	レジオネラ症	7 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	3 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	22 例
	水痘（入院例）	2 例
	梅毒	2 例
	播種性クリプトコックス症	1 例

全国情報は国立感染症研究所感染症疫学センターの HP をご覧ください。

感染症発生動向調査週報（IDWR） <http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html>

## ■トピックス

### 《咽頭結膜熱（プール熱）》

#### ◆ 岐阜保健所管内で増加しています

県内 53 の小児科定点医療機関からの患者報告数は、第 17 週以降高いレベルで推移しており、特に岐阜保健所管内で多くの患者が報告されています。

患者の年齢は 1 歳で最も多く、次いで 2～4 歳で多くなっています。

#### ◆ 保育所などでは予防対策を

原因となるアデノウイルスは、患者の鼻水や唾液、目やに、便などに排出され、飛沫感染や接触感染により広がります。

好発年齢の子どもが集まる保育所などでは、手洗いを励行し、おむつなど汚物の取り扱いに気を付けるなど、一般的な感染予防対策が重要です。また、プールでは目薬やタオルの共用を避けましょう。

### 《A群溶血性レンサ球菌咽頭炎》

#### ◆ 3 週連続増加しています

県内 53 の小児科定点医療機関からの患者報告数は、第 16 週以降高いレベルで推移しています。

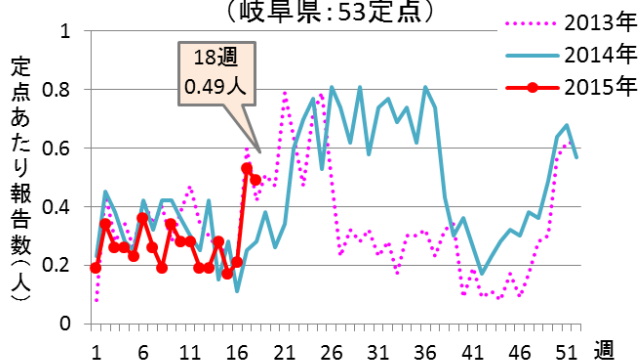
全ての保健所管内で患者の報告がありますが、岐阜地区、西濃地区で多く報告されています。

患者の年齢は 5 歳で最も多く、1 歳から 10 歳以上まで幅広い年齢で報告されています。

原因菌は患者の鼻水や唾液に排出され、飛沫感染や接触感染により感染が拡大します。手洗いを励行し、兄弟など身近に患者がいる場合は濃厚な接触は避けましょう。

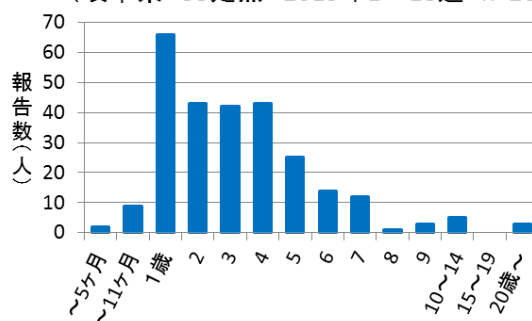
咽頭結膜熱患者報告数

(岐阜県:53定点)



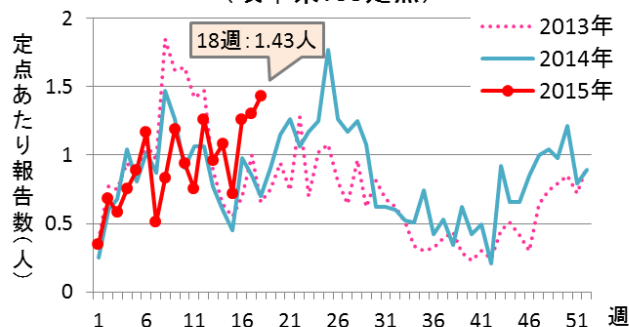
咽頭結膜熱 年齢別報告数

(岐阜県 53定点 2015年1～18週 n=268)



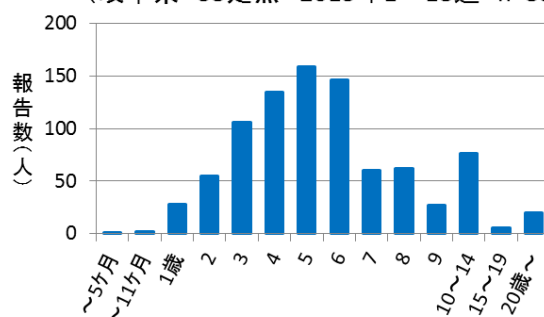
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者報告数

(岐阜県:53定点)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎年齢別報告数

(岐阜県 53定点 2015年1～18週 n=883)



### ★感染症法における取扱い

咽頭結膜熱及びA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、感染症法において 5 類感染症定点把握対象疾患に定められており、全国約 3,100 か所（岐阜県 53 か所）の小児科定点から毎週報告がなされています。